

1 目標

- (1) 健康で丈夫な身体をつくり、明るく元気に生活しようとする態度を育てる。
- (2) 友達を大切にし、協力し合って共に向上しようとする気持ちを育てる。
- (3) 学校・家庭・地域社会において自分の役割が分かり、活動に力一杯取り組もうとする意欲と態度を育てる。

2 努力事項

- (1) 基本的な生活習慣や生活年齢にふさわしい社会性（場に応じた挨拶や身だしなみ、応答の仕方など）の定着を図るために、繰り返しながら発展的に指導をする。運動をするための場所と時間や個々の運動量を確保し、基礎的な体力づくりを行う。
- (2) 集団生活における適切な態度を意識して協力して活動できるように、調べ学習や行事の準備等の学習で目的を共有しやすい体験的な活動を設定する。また、実態やねらいに応じたICT機器を含めた効果的な教材・教具の工夫をするなど、安心して取り組める学習環境を整える。
- (3) 生徒一人一人の自立と社会参加を目指して、「新風のつばさ はばたき大作戦」を活用し、ライフキャリアの視点を大切に授業づくりと授業改善を行う。
- (4) 「なりたい自分シート」を活用し、将来に必要な指導内容を取り上げ、自分自身の生活や成長を振り返る学習を評価する。
- (5) 居住地校交流や地域資源を活用した学習、地域貢献、地域への情報発信を行う学習を計画し、地域と積極的に関わる学習を展開する。達成感や自己有用感を得ることができるよう、具体的な場面で体験的な学習活動を設定する。
- (6) 読書週間や日々の学習、掲示、図書コーナーの設置など環境整備を通して、本への興味・関心を高めたり、読書から表現活動につなげたりして、言語活動の充実につながる読書活動を推進する。年2回のビブリオバトルで好きな本を紹介したり、地域ボランティアを活用したり、自分たちが読み聞かせをしたりする機会を設定する。

3 生徒の実態

(1) 学年男女別生徒数

学年	男	女	計
1年	7	1	8
2年	6	1	7
3年	5	3	8
計	18	5	23

(2) 市町村別生徒数

出身地	男	女	計
横手市	18	4	22
湯沢市	0	1	1
計	18	5	23

(3) 併せ有する障害、疾病等

障害、疾病等／性別	男	女	計
発達障害	5	4	9
てんかん	2	2	4
ダウン症候群	3	0	3
プラダーウィリー症候群	1	0	1

※在籍数等と一致しない

